

報道関係各位

営農経済センター「あぐりべえ」開設 ～地域農業振興の新たな拠点～

JAあつぎは、厚木市三田に営農経済センター「あぐりべえ」を新たに開設します。同施設は、「グリーンセンター」と「ライスセンター」を併設しており、持続可能な地域農業の確立と、組合理念の「夢ある未来へ」を実現するため、農業関連施設の集約を行い、サービスの一元化を図ります。

5月15日(水)のグリーンセンターオープンと合わせてオープニングセレモニーを行います。ぜひご取材のほどよろしくお願いたします。



営農経済センター「あぐりべえ」の概要

(グリーンセンター)

グリーンセンターは、地場農畜産物の販売と農業生産資材などを取り扱う店舗です。地産地消の輪を広げる直売所としての機能のほか、農業の専門知識から家庭菜園のコツまで幅広い情報を提供するための「営農相談窓口」を設置することで相談機能の充実を図るなど、地域の営農を支える情報発信基地としての役割を担います。

(ライスセンター) ※稼働は米の収穫期9月を予定

ライスセンターは、収穫したもみを荷受し、乾燥から選別までの作業を行う施設です。近年、高齢化による労働力不足や農業機械の老朽化、住宅地での乾燥・調製作業による騒音・粉じん問題など、稲作を続けていく上でさまざまな課題が発生しています。ライスセンターは、持続可能な地域農業の確立と快適な住環境の共存に向け、重要な役割を担います。



グリーンセンターオープニングセレモニー概要

日 付:5月15日(水)
 時 間:9時00分開会
 場 所:厚木市三田 1827-1(グリーンセンター正面入口)
 内 容:JA あつぎ大貫盛雄組合長より挨拶、テープカット
 出席者:JA あつぎ常勤役員(5人)、子会社役員、
 生産組合・女性部・青壮年部の代表者(3人)
 計9人



厚木市三田 1827-1(駐車台数:100台)

この件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先

JA あつぎ 総合企画部企画課 広報担当
 吉川翔太・松田美穂
 TEL:046-221-1512 FAX:046-223-8814
 Email:s-yoshikawa@at.kn-ja.or.jp

愛称「あぐりべえ」の意味

農業の基地を意味する「アグリカルチャーベース」と方言の「べえ」を併せた造語です。農畜産物や生産資材の供給基点、管内で生産される米の収穫基点、将来的に地区内の米を保管する基点、農業機械の修理を対応する基点など、管内の農業関連(アグリ)施設を集約する基地(ベース)としての総称を表しています。また、県央地域で広く使われている方言(～べえ)の意味もあり、「組合員・地域住民の皆さんに親しみを持って利用してほしい」という願いが込められています。



グリーンセンター開店記念フェア 5月15日(水)～19日(日)

【期間中毎日実施】

- 厚木産はるみ大特価 ※各日数量限定
4.5kg 精米(5kg 玄米)を、通常 1,950 円(税込)のところ、特別価格 1,500 円(税込)で販売。
- 厚木産はるみつかみ取り
1,000 円(税込)以上ご購入の方限定。
- 農産物詰め放題
- 日替わりキッチンカー
- 牛乳(200ml)無料配布 ※各日数量限定

【日替わりイベント】

- 5月15日(水)
 - ・試食販売(葉にんにく餃子など) ※14時まで
 - ・東北物産展 ※15時まで
- 5月16日(木)
 - ・試食販売(味噌汁) ※14時まで
 - ・東北物産展 ※15時まで
- 5月17日(金)
 - ・足柄茶ティーバッグ詰め放題 ※12時まで
 - ・試食販売(中華麺、漬物の素) ※13時まで
- 5月18日(土)
 - ・農産物、食料品特売
 - ・試食販売(葉にんにく餃子、酢の物など) ※14時まで
 - ・せんべい対面販売 ※16時まで
- 5月19日(日)
 - ・農産物、食料品特売
 - ・試食販売(葉にんにく餃子、ごま油・ラー油など) ※14時まで
 - ・せんべい対面販売 ※16時まで

【注意事項】

- ・いずれもなくなり次第終了となります
- ・状況によっては中止となる場合があります

【新グリーンセンター店舗情報】

時間:9時30分～17時00分

休業日:毎月第2水曜日(1月・5月は除く)

12月31日～1月4日



グリーンセンター入口付近の様子



神事式の様子(4月23日)



竣工披露式の様子(4月23日)